

昔ながらの味を守っていききたい

中華料理 長崎軒

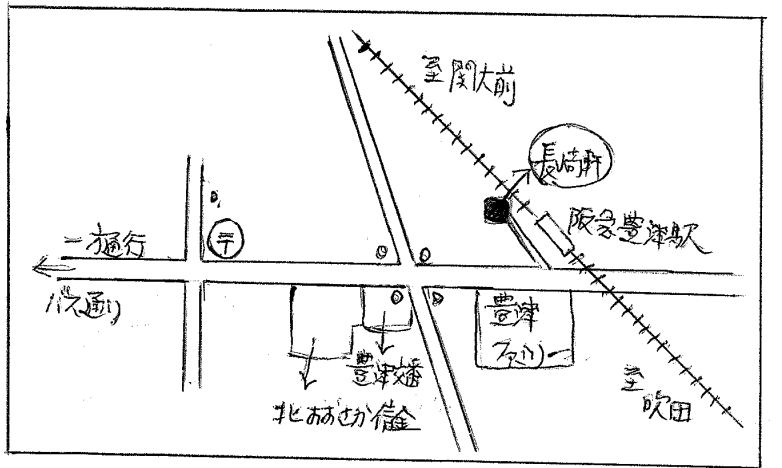
(江坂東支部 小林昭人さん) 垂水町 1-1-8

阪急豊津駅前中華料理店を営んでいる小林さんは、中華料理一筋この道46年の大ベテランです。学校を卒業してすぐ、中華料理店のおじさんの店を手伝いました。おじさんの店で22年間修行しました。おじさんが亡くなったため、今の店を継ぐことになりました。40歳のときです。長崎県出身の小林さんは、身内も中華料理の方が多かったです。独立時に物心両面で援助をいただきました。人気メニューは、チャンポン、チャーハン、ギョーザ、ラーメンです。関西大学の学生さんがよく来てくれるので、ボリュームたっぷり満腹感があるようにしています。お客さんの特徴として、3世代に渡って来店してくれています。お客とです。お父さんに連れられて来た子どもさんが、大人に



なって自分の子どもを連れてくるのがよく見かけられます。常連客の学生さんがスマホで撮ったものがネット上でいきかい、それを見て来店するお客さんもいます。江坂地域は、商売がしやすく本場にありがたいと思っています。昔ながらの味を守り、お客さんに喜んでいただけるようなおもてなしをこころがけています。兄弟3名で店を切り盛りしている

るので、家族的な雰囲気です。民商は心の支えの存在だと考えています。困ったときには、すぐ相談してもらえらるで、いつも助けられています。店のなかには、民商のポスターが張られていて、ビラの配布にも積極的に参加しています。



9.9 沖 勝利で 安倍政権打倒へ

11/16 投票 沖縄県知事選挙

集団的自衛権の「閣議決定」強行の日に、名護市辺野古のキャンプ・シユアブ内で、新たな米軍基地建設の工事に着手しました。県民の7割以上が反対し、稲嶺名護市長も反対しているなかでの工事強行です。辺野古新基地建設反対は「オール沖縄」の意思です。文化人、知識人、経済人、元副知事、元自民党県連顧問、労働組合役員など沖縄の各界の著名な人たちを結集し、沖縄「建白書」を実現し未来を拓く島ぐるみの運動とたたかいて進められています。大阪のみならず、

大阪のイベント 参加費 500円



山下よしぎさん 全国革新懇代表世話人 日本共産党書記局長
仲里 利信さん 元県議会議長 元自民党県連幹事長
仲山 忠克さん 反戦地主弁護団弁護士 沖縄革新懇代表世話人



9月9日(火) 午後6時20分~8時15分 ドンセンター 地下鉄・京阪「天満橋駅」から東へ約350メートル

- 【歓迎企画】
●沖縄エイサー
【大阪からの決意】
●芳沢 あきこさん
●鈴木 久さん
●渡辺 武さん
(元大阪城天守閣館長)

会費集金は会員の心をあつめる活動です 毎月10日までには集めましょう

商工新聞は経営のヒント・くらしの知恵がいっぱい 毎週必ず届けましょう